

第4回日本てんかん学会東海・北陸地方会 プログラム・抄録集

会長 麻生幸三郎

愛知県青い鳥医療福祉センター 小児科

日 時 : 2010年7月2日(土)13時00分～17時00分
場 所 : 安保ホール
名古屋市中村区名駅 3-15-9
電話:052-561-9831

- 発表時間は1題10分、質疑応答は5分です。
- プロジェクターは1台用意します。
- 講演資料はパワーポイント2003(windowsバージョン)で作成したものを、USBメモリーで持参して下さい。

アクセス



**JR 名古屋駅
名鉄名古屋駅
近鉄名古屋駅
地下鉄各線名古屋駅
名古屋高速錦橋出口**

徒歩 2 分
徒歩 4 分
徒歩 4 分
徒歩 2 分
車 5 分

プログラム

一般講演

13:00-14:00

座長 夏目 淳 (名古屋大学 小児科)

1. 前頭部病変による難治性前頭葉てんかんで焦点切除術を施行した13歳女児
石原尚子¹⁾、前澤聰²⁾、竹内智哉¹⁾、山本啓之¹⁾、根来民子¹⁾、渡邊一功¹⁾、
梶田泰一²⁾、夏目 淳¹⁾
1) 名古屋大学医学部小児科、2) 同脳神経外科
2. 結節性硬化症に伴う難治性てんかん発作に対するレベチラセタムの効果
服部文子、根岸 豊、安藤直樹、齋藤伸治
名古屋市立大学大学院医学研究科 新生児・小児医学分野
3. LTG が著効した環状20番染色体、Lennox-Gastaut 症候群の1例
鈴木由紀、高橋純哉、庵原俊昭
独立行政法人国立病院機構 三重病院 小児科
4. レベチラセタムはフェニトインの血中濃度に影響を与えるか?
臼井大介、○重松秀夫、福山哲広、村上智彦、久保田英幹、高橋幸利、
井上有史
独立行政法人国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター

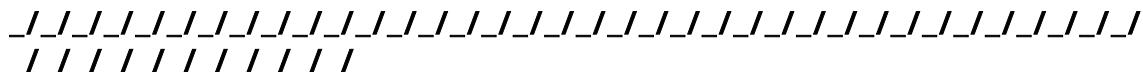
14:00-15:00

座長 梶田泰一 (名古屋大学 脳神経外科)

5. 対側に脈絡裂のう胞を認めた内側側頭葉てんかんの一例”
前澤聰、梶田泰一、吉田康太、永井俊也、若林俊彦
名古屋大学医学部脳神経外科
6. 迷走神経刺激療法における初期効果
山本貴道、藤本礼尚、岡西徹、横田卓也、山崎まどか、山添知宏、
榎日出夫
聖隸浜松病院てんかんセンター

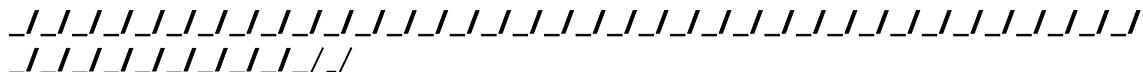
7. 限局性皮質形成異常によるてんかん患者の知的予後の検討
—第3報 早期発病・発作抑制例の術前後の発達の変化—
木村暢佑、高橋幸利、重松秀夫、今井克美、池田浩子、大谷英之、
高山留美子、最上友紀子、馬場好一、松田一己、鳥取孝安、
臼井直敬、井上有史
独立行政法人国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター

8. 側頭葉てんかん発作における心拍数変動
川村哲朗¹⁾、大西寛明¹⁾、光田幸彦¹⁾、広瀬源二郎²⁾
1) 浅ノ川総合病院脳神経外科、2) 浅ノ川総合病院神経内科



15:00-15:15
15:15-15:45

総会
休憩



イブニングレクチャー

15:45-17:00
座長 麻生 幸三郎(愛知県青い鳥医療福祉センター)

「良性乳児部分てんかんについて」

渡邊 一功 先生
名古屋大学名誉教授
愛知淑徳大学教授